

犬の誤食について

犬は、人間の食べ物だけでなく、おもちゃや石などなんでも誤食しやすい性質があります。またネギ類やチョコレートなど、人間は大丈夫でも犬にとっては毒になるものもあります。

1 症状

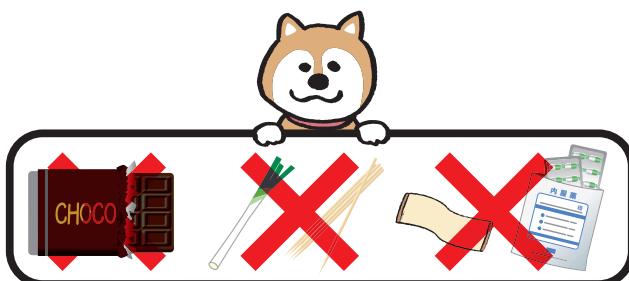
- ◆下痢・嘔吐
- ◆ふらつき
- ◆興奮する
- ◆やたらと水をのむ
- ◆尿が濃い黄色になる

など、食べたものによって様々な症状が見られます。

激しい症状がなくても、食べた物を全て吐いてしまうような時には、胃の中に異物がある場合があります。

2 誤食すると特に危険なもの

- ◆ネギ類
- ◆チョコレート（特にカカオ含有率の高いもの）
- ◆キシリトール
- ◆エチレングリコール（保冷剤）
- ◆竹串などの串
- ◆ひも状になるもの（ひも・ストッキング・タオルなど）
- ◆人間の薬・洗剤などの薬物
- ◆犬用のおもちゃ



3

治療

食べたものと経過した時間によって、処置が異なります。

- ◆催吐処置
- ◆内視鏡による異物除去（麻酔下）
- ◆開腹手術（麻酔下）
- ◆点滴などの支持療法
- ◆経過観察

4

予防

誤食の予防は、飼い主様にきちんと管理をして頂くほかありません。

- ◆犬の届く場所にはものを置かない。
 - ◆犬が体当たりしても中身が出ないような仕掛けのゴミ箱を設置する。
 - ◆お留守番させる時には、ケージや囲いを使って隔離する。
- など、特に子犬の時から徹底して気をつけてあげてください。

また、誤食に気付かれた際には、なるべく早く当院にご連絡ください。

